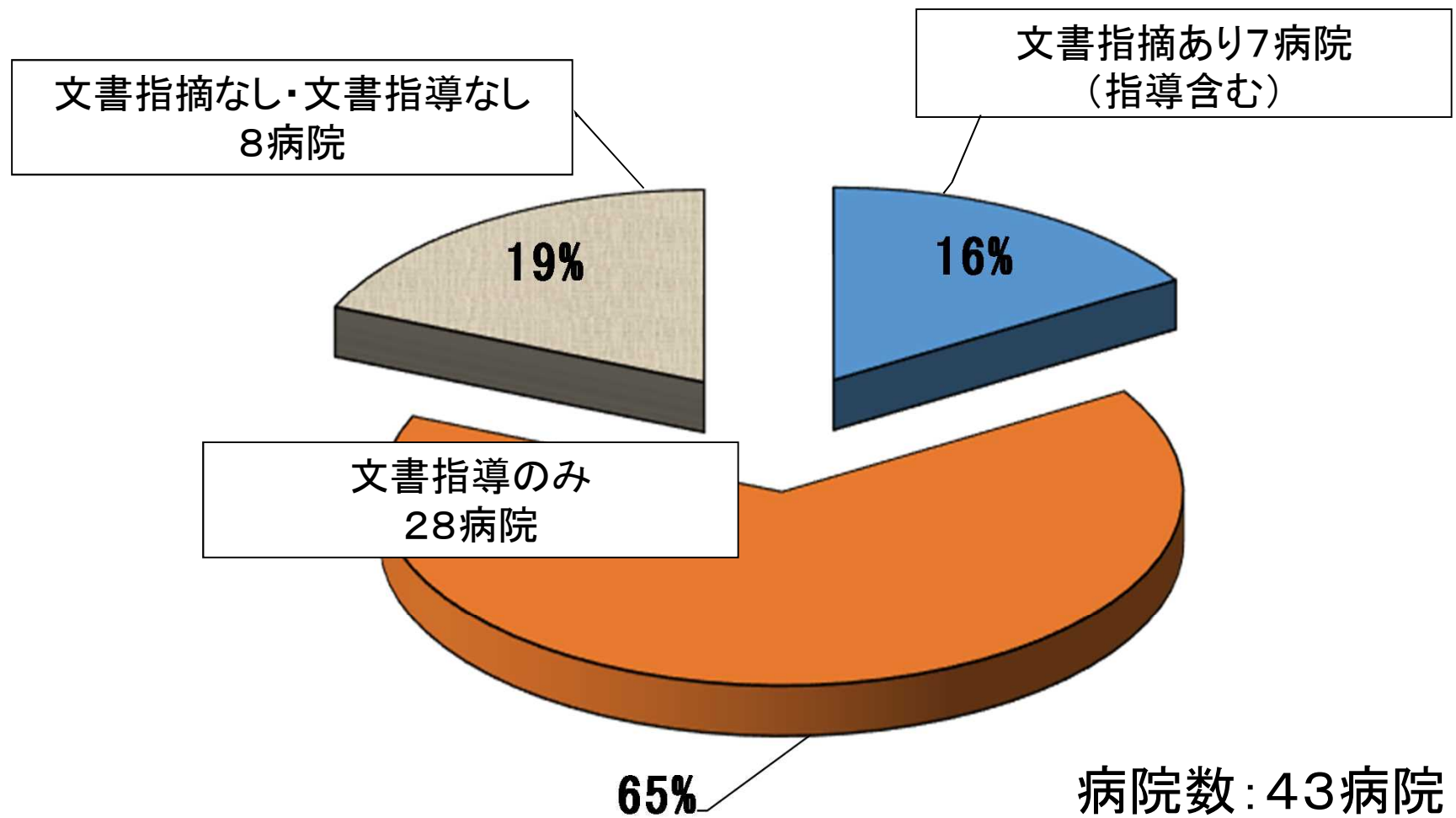


# 平成30年度精神科病院実地指導 実施結果概要

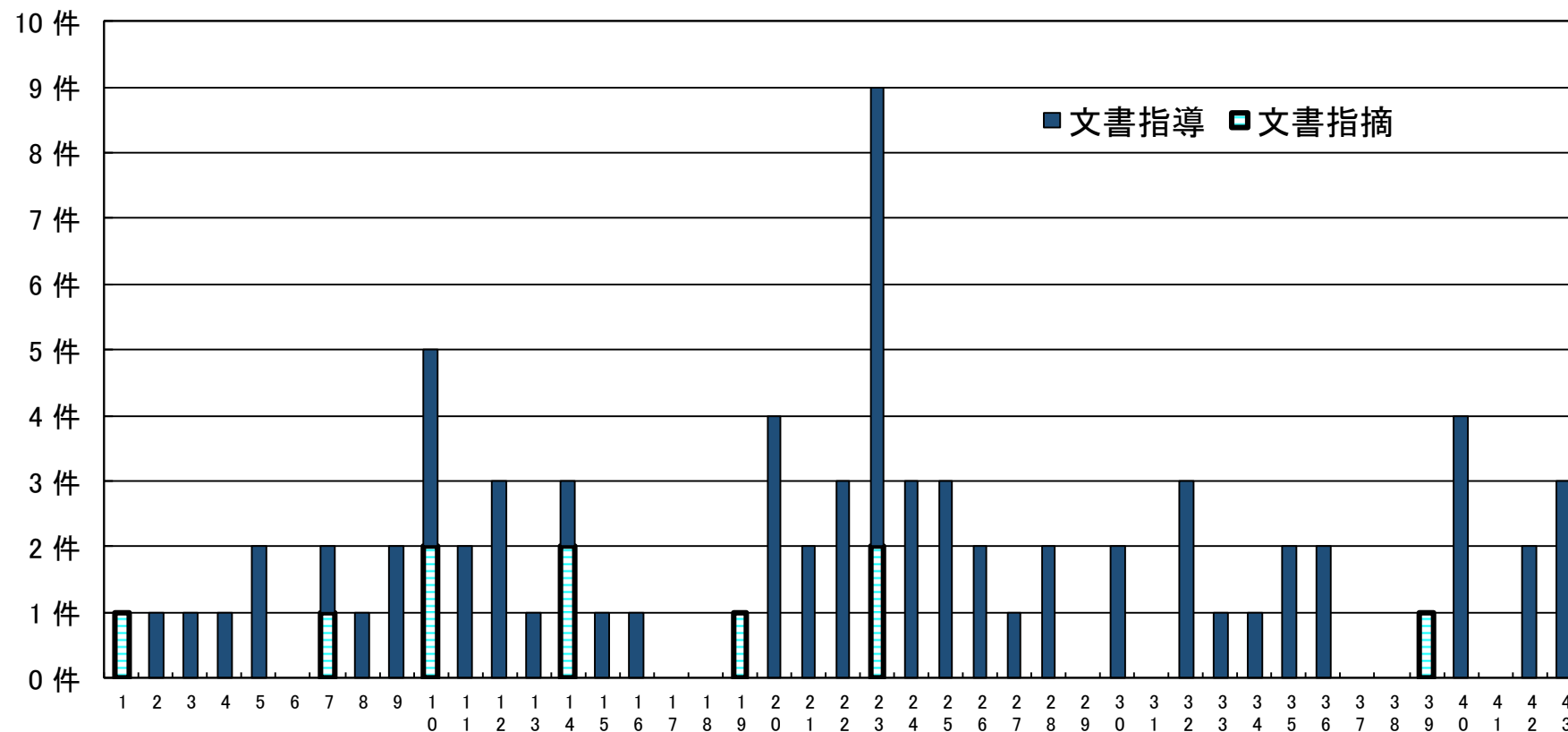
## 1 実地指導実施結果

- (1)実施目的：精神科病院に入院中の者の人権に配慮した適正な精神医療の確保
- (2)実施根拠：精神保健福祉法第38条の6
- (3)実施期間：平成30年9月～平成31年1月
- (4)実施病院：県内(千葉市内を除く。)の精神病床を有する病院  
計43病院
- (5)実施回数：46回(うち臨時実地指導3回)

## 2 指導対象病院数



### 3 病院別指導項目件数



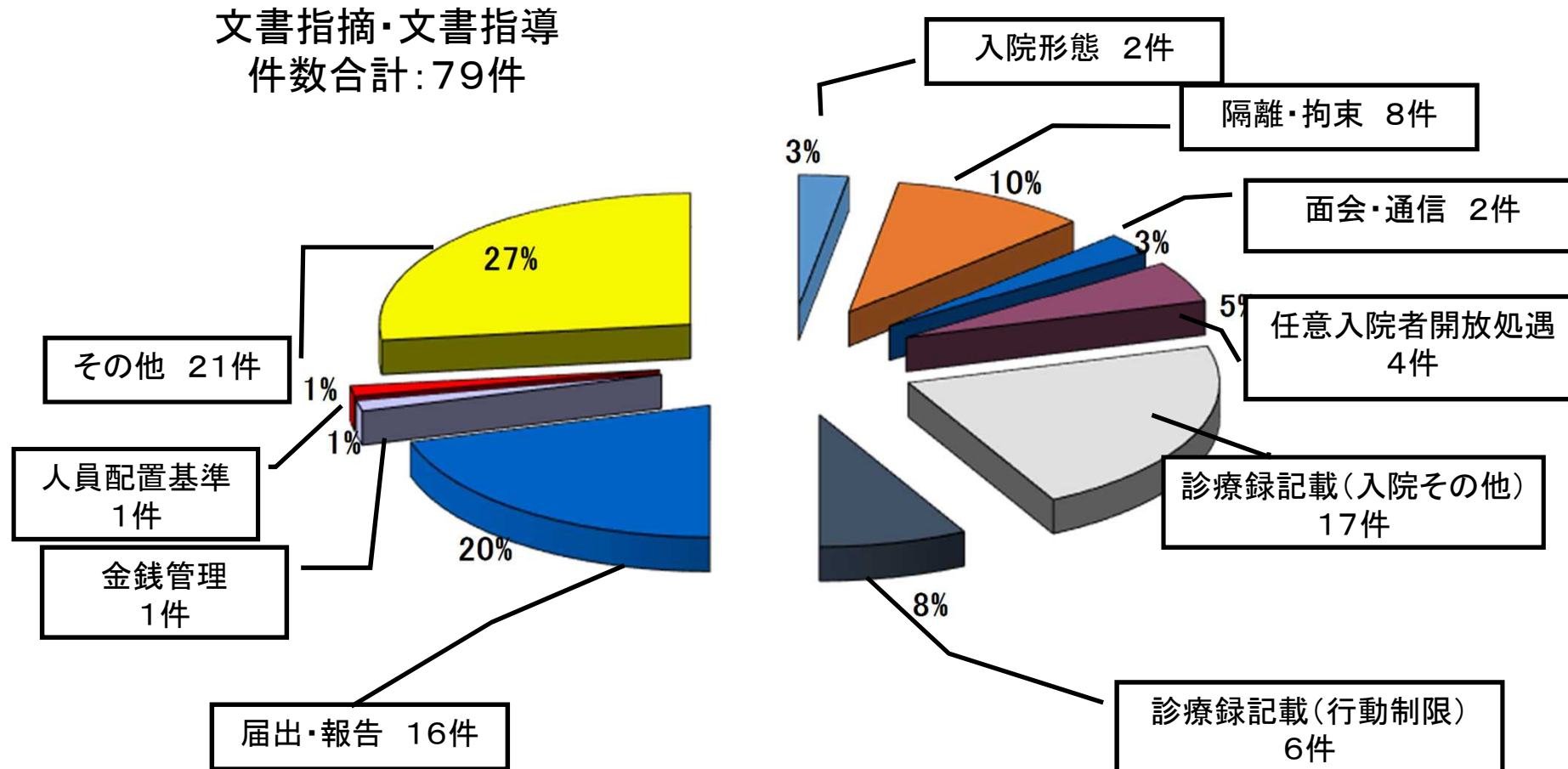
○病院数 ⇒ 43病院

○文書指摘:10件 文書指導:68件 合計:78件

○1病院当たりの平均件数 ⇒ 1.81件

## 4 指導項目の内容内訳

文書指摘・文書指導  
件数合計: 79件



○その他の概要(21件)

任意同意書代筆理由なし、退院促進ポスター長期掲示なし、レセプトの不備 ほか<sub>4</sub>

# 平成30年度精神科病院実地審査 実施結果概要

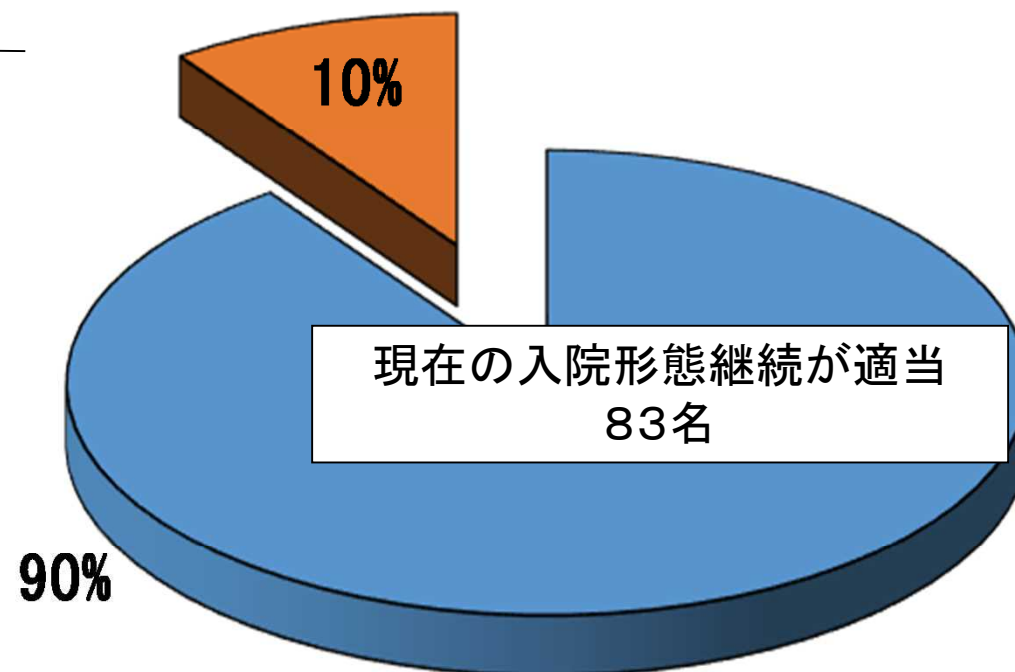
## 1 定期実地審査実施結果

- (1) 実施目的：精神保健福祉法に基づく入院制度の適正な運用の確保
- (2) 実施根拠：精神保健福祉法第38条の6
- (3) 実施期間：平成30年9月～平成31年1月  
(実地指導実施時に併せて実施)
- (4) 審査対象者：実地指導実施時に入院中の者 2名程度  
※措置後3ヶ月を経過した措置入院者 ⇒ 原則実施  
※当該年度審査対象者  
(長期身体拘束者、認知症の任意入院者、10年以上の措置入院者)
- (5) 審査対象者人数：計92名(措置27名・医保37名・任意28名)

## 2 実地審査指導結果(全体)

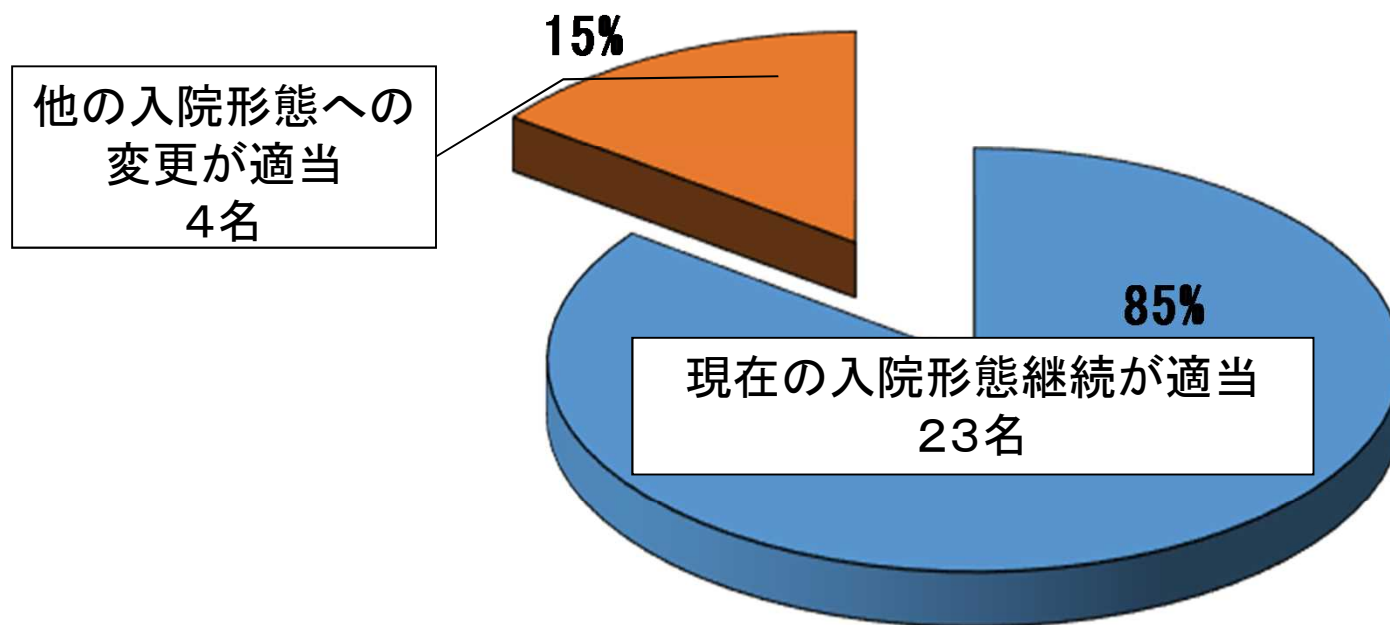
他の入院形態への  
変更が望ましい  
9名

実地審査対象者数:92名



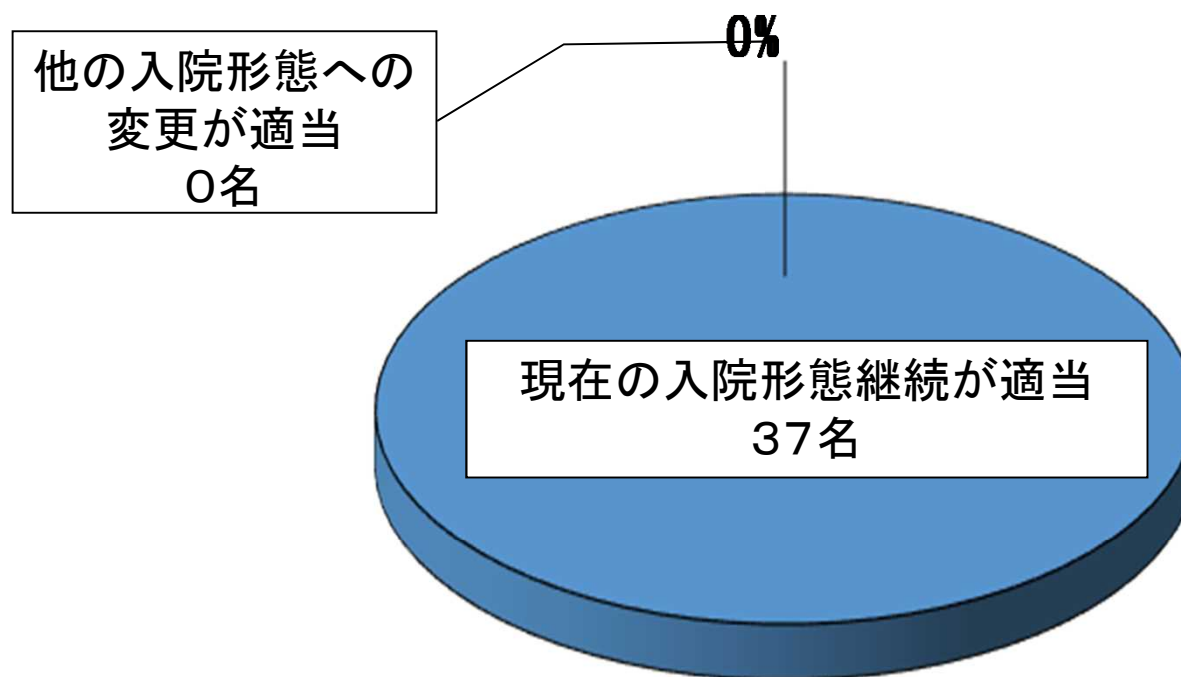
### 3 実地審査指導結果(措置入院者)

措置入院対象者数: 27名



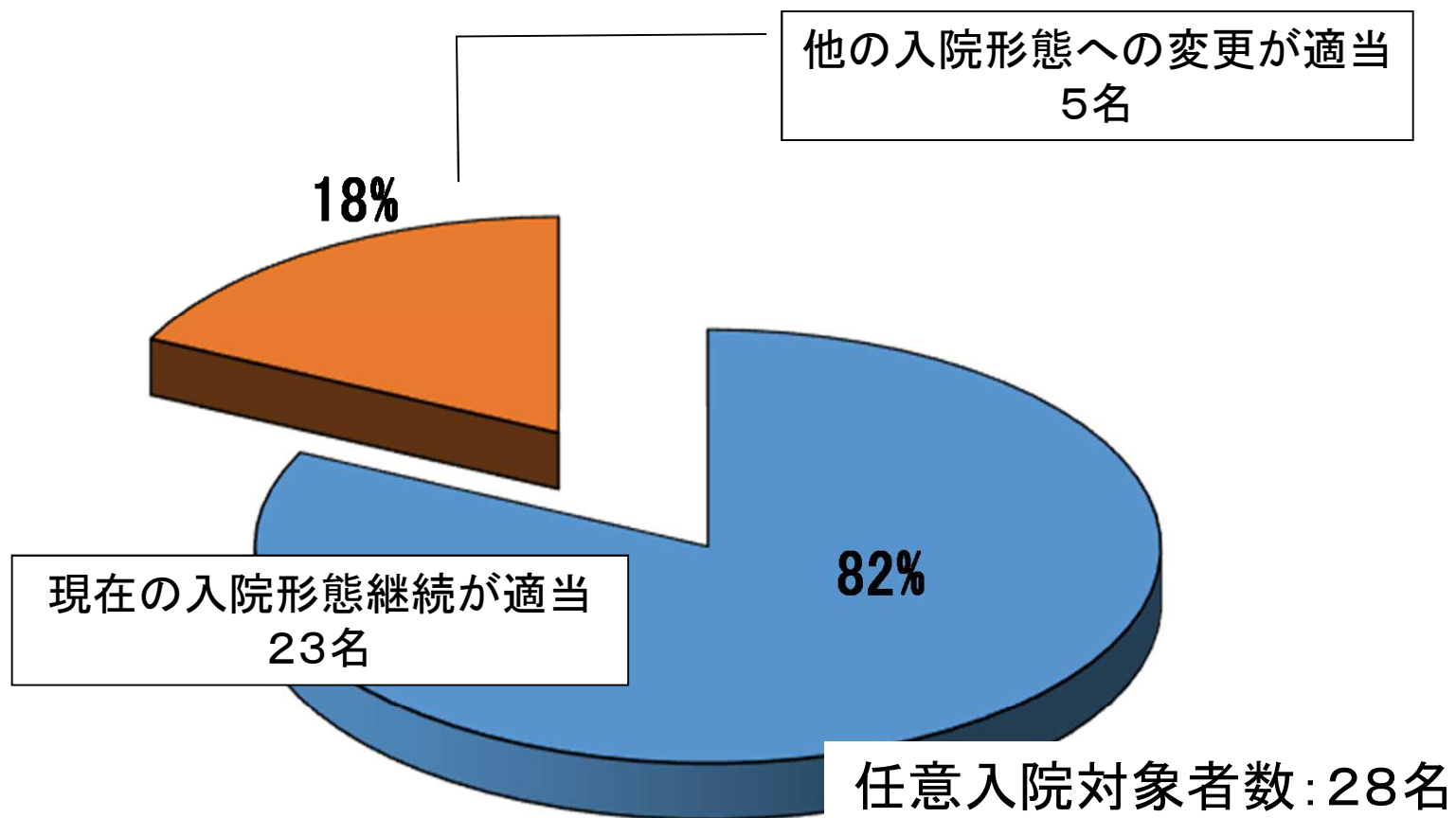
## 4 実地審査指導結果(医療保護入院者)

医療保護入院対象者数: 37名

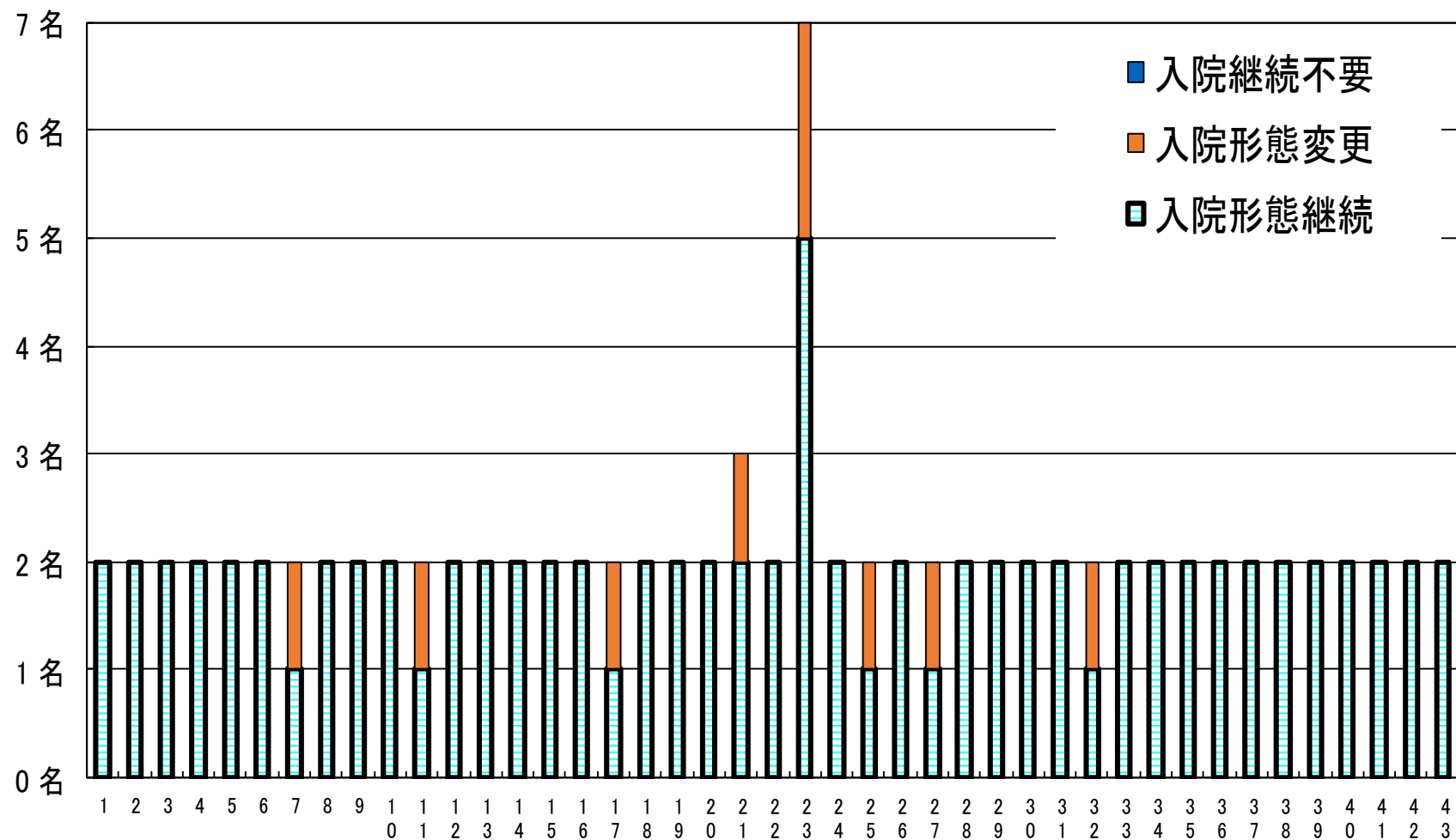




## 5 実地審査指導結果(任意入院者)



## 6 病院別実地審査指導結果



## 7 入院形態変更が適当とされた者の診断病名(1)

	対象者入院病院	入院形態	診断病名
1	A病院	措置入院	急性一過性精神病性障害
2	B病院	措置入院	妄想性障害
3	C病院	任意入院	ルビー小体型認知症
4	D病院	措置入院	気分変調性障害
5	E病院	任意入院	統合失調症
6	E病院	任意入院	認知症

## 8 入院形態変更が適当とされた者の診断病名(2)

	対象者入院病院	入院形態	診断病名
7	F病院	任意入院	老年期認知症
8	G病院	任意入院	統合失調症
9	H病院	措置入院	統合失調症

## 9 措置後概ね3カ月を経過した措置入院者に対する実地審査

- (1)実施目的：措置入院制度の適正な運用の確保  
措置入院者の人権の確保
- (2)実施根拠：精神保健福祉法第38条の6
- (3)実施期間：通年(措置入院期間が概ね3カ月を経過した時点)
- (4)審査対象者：措置後概ね3カ月を経過した措置入院者
- (5)審査対象者人数 17名(H30年2月時点)
- (6)対応結果
  - ①診察実施 4名(随時1名、実地指導時3名)
    - 【結果】 措置入院継続 ⇒ 3名
    - 他の入院形態への変更が適当 ⇒ 1名
  - ②審査対象時期が遅れ実施 3名
    - 【結果】 措置入院継続 ⇒ 3名
    - 他の入院形態への変更が適当 ⇒ 1名
  - ③日程調整中に症状消退 6名
  - ④実施できず 4名(その後症状消退3名)